



1977年1月10日創立

平成28年7月25日 第1820回例会

2016～2017年度 国際ロータリー会長 ジョン F. ジャーム

●会長 丸山 修 ●副会長 青崎 彰 ●幹事 吉田 健朗 ●編集 広報・雑誌・IT委員会

四つのテスト

言行はこれに照らしてから ① 真実かどうか ② みんなに公平か ③ 好意と友情を深めるか ④ みんなのためになるかどうか

本日のプログラム 会員卓話 = 池脇 剛君 「北海道物産展の裏話」

会長の時間

丸山 修

7月7日(木)から10日(日)まで韓国に行ってきました。川畑、橋元、宮脇、梶夫妻、丸山及び通訳として金ローターアクト会長の7人でした。橋元夫人は8日から合流しました。



国際奉仕委員長川畑会員には金君を南和エナジー社員出張の形で、出発から帰国まで通訳は勿論、ガイドまで大変お世話になりました。彼がいなければ、スムーズには事は運ばなかったと思います。本当に有難うございました。厚く御礼申し上げます。

韓国行の目的は7日(木)に開催されたセ釜山RC離就任式への出席です。

簡単に、離就任式と書きましたが、「セ釜山ロータリークラブ第38、39代会長理事任員離就任式」という少々型式ばった会の名前です。我々の感覚では新旧理事役員委員長の引継式であり派手にはしませんが、韓国では地区のガバナーまで出席しての一大イベントのようです。第一部、第二部に別れており、会長からの表彰やら、ガバナー挨拶というより長い訓示があり、やたらと時間がかかりました。

私も緊張して出番を待っておりました。鹿見島中央RC会長として、ハングル入り祝辞の役目遂行まで長く、辛い時間でした。

式典が終わると、後は普通のパーティという感じで、和やかで賑やかな時間でしたが、地獄の2次会はやはりありました。カラオケルームでの焼酎の乾杯の連続には、みな翌日までフラフラでした。

セ釜山RCも会員の減少に苦しまれたようですが、4人の新入会員のバッジ贈呈式など会員増強に向けての努力されているようです。30名弱の会員数で、やはりある程度の会員数は確保しないと動きが取れない事を実感しました。当クラブも60名+2名を目指して頑張りましょう!

前の林会長は26代、37代、38代と3回も会長を経験されたそうです。

今年度、第39代会長は金会長です。

梁(ヤン)さんはクラブの最長老として益々お元気で、来年の40周年に向けて大層張り切っておられ、今年度我々の40周年にも多数出席するとのことで、来年度お返しとしても多数の中央RC会員の韓国行となりそうです。

詳しくは川畑国際奉仕委員長から、2年分の中身の濃い報告を、お願い致します。

離就任式を終え、8日にセ釜山RCの会員の見送りを受けてソウルへ鉄道で向かいました。これから普通の観光旅行です。買い物、食事を皆で堪能しました。参鶏湯、ワタリガニ、特に最終日の焼肉店は最高でした。アイラブギューと軽口をたたきながらおいしく頂く事でした。

会員卓話

■三島 浩幸君

応急危険度判定とは?

○応急危険度判定は、大地震により被災した建築物を調査し、その後に発生する余震などによる倒壊の危険性や外壁・窓ガラスの落下、付属設備の転倒などの危険性を判定することにより、人命にかかわる二次的災害を防止することを目的としています。



したがって...地震発生後、速やかに応急危険度判定を行う必要があります。今回の熊本地震では4/14地震発生から、5/5まで応急危険度判定が行われました。(鹿児島県が関わったもの)

前回例会出席率 82.14%

応急危険度判定を行って

○1回目の震度7に耐えたが、2回目の震度7で倒壊したケースが多い。



○瓦の落下や外壁モルタルのひび、剥離が多い。○中には(益城町であっても)軽度の損傷の住宅もあった。揺れ方(地盤)で全然、違うのだと思った。

○住人の方は余震が怖く、車中泊や避難所で寝泊まりしていた。  
 ○内壁のプラスターボードや外壁のモルタルに恐恐としていて本体骨組みに影響がない旨、伝えたらホッとされて喜ばれた。(解体して建て替えしないといけないと思っていたとのこと。)  
 ○余震が続くなかで住人の方の不安を、ちょっとした声掛けで取り除くのも、応急危険度判定士の役割なのかもしれない。  
 ○宇土市で調査をした建物は子供が東京、大阪、福岡などで生活をして、高齢なご夫婦(単身)で代々受け継いできた家を守っている方々が多く見受けられその方たちの胸に詰まっている話を涙ながらに話されるのを聞きそのあとで「少し気持ちが軽くなったありがとう」と言われると役割の1つだと実感した。

### 今後の課題

- 被災建築物応急危険度判定士の連絡網整備(携帯・メール等・支部別に分ける)
- 応急危険度判定連絡訓練実施(本会連絡網による連絡訓練)
- 被災建築物応急危険度判定講習会(新規及び更新)開催について県へ要望

### 最後に…

- ご自分の住宅、会社の建物を今一度見直してみてください。
- またいざという時の対応マニュアルを家族・会社内で話し合いをしてください。  
 ご清聴ありがとうございました。  
 ここから現況画像を見ていただけます。

## セ釜山離就任式 参加報告

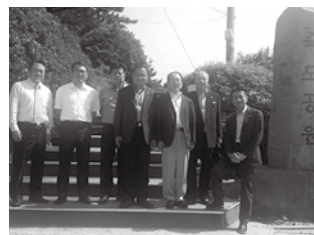
### ■ 国際奉仕委員長 川畑 英樹君

7月7日セ釜山RCの離就任式に丸山会長はじめ7名で参加してまいりました。セ釜山RCも2年ぶりに離就任式を行うことで盛大な式典でしたが、それにわざわざ鹿児島から華をそえてきてくれたと大変感謝していただきました。



丸山会長のハングルでのスピーチも大うけで、2次会までに盛り上がり両クラブの友好を深めてまいりました。事

前に行われました国際奉仕委員会では、今年はWCSは行わないことと、我がクラブの40周年の記念大会には10名以上の参加を約束していただきました。



ラウンドテーブル 担当：親睦委員会 日時：7月11日(月) 18:30～ 場所：ごはんのじかん  
 参加者：丸山、吉田、吉村、宇都、池島、池脇、森園、丸元、尾辻、新納、加島、橋元、稲留、川路 計14名

## スマイル・ボックス

●丸山 修君・吉田 健朗君／興津ガバナー補佐中央RCにお越しいただきありがとうございます。ご指導よろしくお願ひします。

●丸山 修君・吉田 健朗君／是枝様本日はようこそ。来週

以降も心よりおまちしています。

●海江田順三郎君／興津ガバナー補佐のご来席を心から歓迎申し上げます。私のガバナー年度に分区代理として多大な協力を頂きましたことを、改めて感謝申し上げます。

7月11日のスマイル 小計 6,000円 2016～2017年度 累計 54,000円

ロータリーソング：「それでこそロータリー」

職業宣言唱和：3・4

ゲスト紹介：鹿児島市内分区ガバナー補佐 興津 立夫様  
 (鹿児島東南RC)

ベストフレンド＝(株)南日本保証センター代表取締役  
 是枝 良実(これえだ よしみ)様

食事：「米山ランチ」

会長挨拶：会長 丸山 修君

会務報告：幹事 吉田 健朗君

- 1) 本日の配布 ①ロータリーの友 7月号
- ②2016～2017年度 アssenブリー
- ③新入会員候補者資料

2) 配布してあります新入会員候補者

是枝 良実様⇒(株)南日本保証センター代表取締役

この入会について異議のある方は本日から7日間の内に幹事までお申し出下さい。

お申し出のない場合は、異議のないものと認め、入会の手続きをとりましますのでご了承ください。

4) 広報・公共イメージ部門 クラブ委員長会議開催のお知らせ  
 日 時：2016年7月16日(土) 13:00～16:00

場 所：メインホテル

参加者：広報・雑誌IT委員長 川路理幸君

5) 本日 40周年実行委員会開催 例会後～ 例会場

6) 本日RT開催 18:30～ ごはんのじかん 担当：親睦委員会

7) 納涼家族会について

日程：平成28年8月18日(木) 18:30～ 城山観光ホテル ホルト

第1819回例会記録 7月11日(月)

※詳細につきましては、今週中にFAX案内いたします。

8) RAC例会 7/13(水) 20:00～21:00 リバティークラブ 5F会議室

指名出席者⇒丸山・吉田・高岡・尾辻各会員

9) RCC例会 7/24(日) 11:00～ 中央公園

指名出席者⇒丸山・橋元 各会員

10) 次回例会について

7/18(月) 祝日の為休会

7/25(月) 会員卓話 池脇 剛君

「北海道物産展の裏話」

出席報告：出席委員会

スマイルボックス：親睦委員会

委員会報告：①国際奉仕委員長＝川畑 英樹君

「セ釜山離就任式 参加報告」

②15～16年度決算報告⇒直前幹事 深野木 信君

③ 〃 監査報告⇒監 事 小福田 博君

3分間情報：友の見どころ＝広報雑誌委員会

卓話：★G補佐 興津 立夫 様

★会員卓話＝三島 浩幸君

「熊本地震 応急危険度判定活動について」



次回例会 平成28年8月1日(月)

クラブ奉仕フォーラム「ロータリーを楽しもう」

出席報告	会員数	出席数	出席率
第1819回例会	58名	46名	82.14%
前々回(6月27日)の補正	56名	51名	91.70%